

震災後初となる貨物の輸出

中古自動車の輸出再開

1月6日、相馬港で震災後初めてとなる中古自動車の輸出の積み込み作業が再開されました。

輸出中古自動車250台を載せた貨物船は、東南アジアに向けて7日に相馬港を出港いたしました。

船舶情報

- ・船名:「FESCO GAVRIIL」
- ・総トン数:3,810t
- ・接岸場所:1-3バース
- ・積載貨物:中古自動車



▲輸出向けの中古自動車を積み込む貨物船

